

功績・功労をたたえて

本年2月に逝去された千賀一男さん（幾地）は、昭和35年に教員に採用されて以降、平成9年3月に加悦小学校を



子の千賀運也さん（代理受章）

正六位・瑞宝双光章
千賀一男さん

校長で退職されるまでの約37年の間、与謝野町と宮津市内の小中学校に在職し、学校教育の推進に大きく寄与されました。退職後も旧岩滝町並びに中学校組合教育委員会教育長、与謝野町並びに中学校組合教育委員会教育委員、岩滝町陸上競技協会会長などを歴任されました。これらの功績をたたえ、逝去に伴いこの度の受章にいたしました。長年のご尽力に対し感謝申し上げます。

塩見定生さん（上山田）は、昭和46年に教員に採用されて以降、平成20年3月に江陽中学校を校長で退職するまでの



瑞宝双光章
塩見定生さん

約38年の間、知・徳・体のバランスよい成長を目標に、学校教育や児童生徒の健全育成に大きく寄与されました。退職後も与謝野町並びに中学校組合教育委員会の指導主事、総括指導主事を経て、教育長として活躍され、学校教育のみならず地域の社会教育発展にも大きく貢献されました。これらの功績をたたえ、この度の受章にいたしました。長年のご尽力に対し感謝申し上げます。

小塚敏郎さん（四辻）と糸井範子さん（岩滝）が、10月11日に京都テルサで開催された「第44回京都府老人クラブ大会」において、京都府老人クラブ育成功労者京都府知事表彰を受賞されました。

京都府老人クラブ育成功労者京都府知事表彰
小塚敏郎さん
糸井範子さん



糸井さん（左）と小塚さん（右）

り、老人クラブの育成発展や地域福祉の向上、住民相互の親睦に中心的役割を担われ、多大な貢献を果たされました。これらの功績が認められこの度の受章にいたしました。長年のご尽力に対し感謝申し上げます。

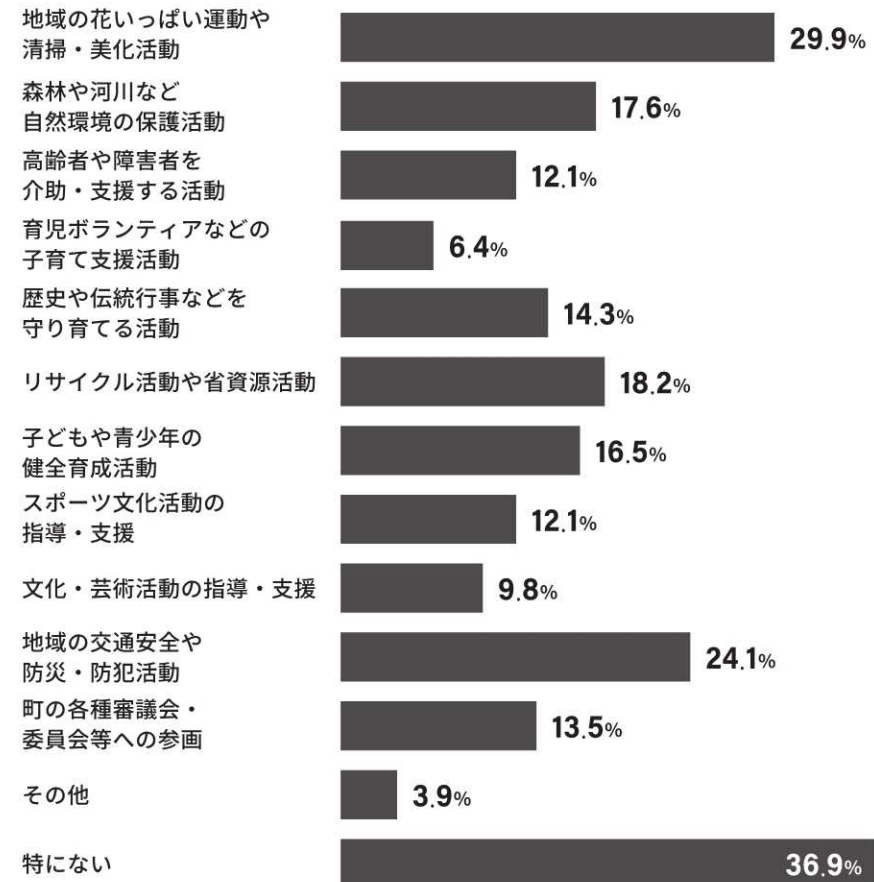
石川ひとみさん（加悦）が、



社会福祉功労者
厚生労働大臣表彰
石川ひとみさん

令和5年度社会福祉功労者厚生労働大臣表彰を受賞されました。石川さんは、現在、社会福祉法人北星会特別養護老人ホーム与謝の園に勤務され、長きにわたり社会福祉に従事し、深く携わり精励され事業所の発展に大きく貢献されました。これらの功績が認められ、この度の受章にいたしました。長年のご尽力に対し感謝申し上げます。

地域のまちづくりに参加したことがある



審議会・委員会等への参画が増加

参加したことがある活動の中では、「地域の花いっぱい運動や清掃・美化活動」が最も多く29.9%、次いで「地域の交通安全や防災・防犯活動」24.1%、「リサイクル活動や省資源活動」18.2%となっており、順位の傾向は前回の調査結果と変わっていません。

一方で、「特になし」が36.9%と「地域の花いっぱい運動や清掃・美化活動」よりも多く、前回調査よりも2.6ポイント増加しています。各項目では、令和4年度から調査し始めた「町の各種審議会・委員会等への参画」が13.5%（前回10.7%）と最も増加しています。

「地域のまちづくりに興味がある」が減少

「地域のまちづくりには興味があるが、日々の生活の中で時間がとれない」が前回調査同様に最も多く44.7%、次いで「地域のまちづくりには興味がない」が21.1%となっています。

前回調査との違いとして、「地域のまちづくりには興味がない」が4.4ポイント増加し、「地域のまちづくりには興味がある」に関わる項目が全体的に減少。年齢別にみると、「地域のまちづくりには興味があるが、日々の生活の中で時間がとれない」が20歳代から60歳代にかけて50%を超えており、働き方の多様化などによりまちづくりへの時間がとれないことがわかります。

地域のまちづくりに参加しなかった（できなかった）理由

